

環境基本計画小委員会報告

当小委員会は、埼玉県環境審議会から付託された次期埼玉県環境基本計画について審議したので、下記のとおり報告する。

記

1 小委員会委員

○浅見 真理 委員（学識）	磐田 朋子 委員（学識）
四ノ宮 美保 委員（学識）	袖野 玲子 委員（学識）
横田 樹広 委員（学識）	小島 直子 委員（団体）
吉川 尚彦 委員（団体）	田口 義明 委員（公募）

※学識：学識経験者、団体：環境保全に関する活動を行う団体その他の関係団体の代表者、
公募：公募委員、○：委員長

2 審議事項

次期埼玉県環境基本計画の策定について

3 審議経過

(1) 令和2年9月10日 埼玉県環境審議会 次期埼玉県環境基本計画について（諮問）

環境審議会に部会として「環境基本計画小委員会」を設置し調査審議した後、その結果報告を受け、環境審議会でも調査審議することが決定。令和2年12月2日第2回埼玉県環境審議会において、会長が小委員会委員を指名。

(2) 令和3年1月29日 第1回小委員会

計画策定の趣旨及び背景、長期的な目標、施策展開の基本的な考え方、実施施策の体系など次期基本計画の全体像及び枠組みを中心に審議を行った。施策展開の基本的な考え方の位置付け、環境・経済・社会の統合的向上を目指すSDGsの計画への盛り込み方、脱炭素の動きを踏まえた施策の検討等について質疑応答があった。

(3) 令和3年3月24日 第2回小委員会

長期的な目標、施策展開の基本的な考え方、施策の方向に加え、施策の方向ごとに、将来像、今後の施策及び取組、施策指標についても審議を行った。5月上旬にはメールで意見集約を行った。長期的な目標や施策の方向の名称等の整理、今後の動向や地域性等を踏まえた取組内容の見直しや取組名のより分かり易い表記、再生可能エネルギーや生物多様性の保全等に関する施策指標の追加及び石綿に関する施策指標等の指標内容の見直し等について質疑応答があった。

(4) 令和3年6月2日 第3回小委員会

施策の方向ごとに取組及び施策指標を中心に審議を行った。アウトカム指標だけでなくインプット、アウトプット指標も入れるべきといった指標設定の考え方、脱炭素化の動きや新規施策に対応した施策指標の設定、現状等を踏まえた取組内容の見直し等について質疑応答があった。